

令和3年10月 文書質問及び回答

- 1 質問者 中田豪之助議員
2 質問事項 ふるさと交流館について

質問の内容・要旨	回答
<p>総合計画審議会でもたびたび議論され、先の決算特別委員会でもふるさと交流館の利活用が討議された。このような状況で、</p> <p>① 企画展、収蔵品の利活用について庁舎内で議論はあったか。また、町長からの指示はあったか。</p> <p>② 樹木、鉱石、化石、鉱山、営林署の品々、多岐にわたる収蔵品を収納する倉庫を造りテーマ毎の企画展に応じて、関係あるものだけを搬入・展示する。次の企画展ではまた、展示物を入れ替える。このような体制をとるべき。</p> <p>③ 近年のリモート会議、学習の浸透により本交流館にてインターネットに接続できる、パソコンより印刷、画像の投影などができる体制をとるべき。</p> <p>以上お伺いします。</p>	<p>① 企画展や収蔵品の利活用については、教育課において検討するよう指示をしており、企画展や児童生徒向けの体験学習会などを通じて、収蔵品の利活用を推進することとしています。</p> <p>② 郷土資料保存施設としては、現在、札天山収蔵館、旧菱光小学校を活用しており、新たに収納する倉庫を造る考えはありません。</p> <p>ふるさと交流館では、全体的な町の歴史・文化・産業等を伝える「常設展示」とテーマを設定して関係する収蔵品を展示する「企画展示」を行っているところであります。今後多くの来場者の方に楽しんでいただけるよう、工夫を凝らした「企画展示」を行っていきたいと考えています。</p> <p>③ ふるさと交流館におけるインターネットに接続したパソコンの活用については、具体的にどのような活用方法があるのか検討し、必要に応じて整備を行っていきたいと考えています。</p>